

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(簡水)維持管理事業	会計名称	簡易水道特別会計		担当課	水道課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	8310	所属長名	野島 康博
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	森脇 隆	
法令根拠等	水道法				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	潤いのある水環境づくりにおいて、住環境の整備や生活安全の確保に努め、双海、中山地区の簡易水道区域内の安定的な水の供給及び安全な水づくりを行うための維持管理						
事業の対象	市民 (簡易水道の利用者)			事業の目的	双海、中山地区の9箇所(上灘、豊田、小網、本郷、城ノ下、中山、佐礼谷、村中及び永木)の簡易水道区域内に安定的に水の供給を行えるように施設管理をする。		
事業の内容(整備内容)	双海、中山地区の9箇所(上灘、豊田、小網、本郷、城ノ下、中山、佐礼谷、村中及び永木)の簡易水道区域内に安定的に水の供給を行うために各浄水場及び配水管等の水道施設を維持管理する。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	日々のロガー監視、警報等及び週一回の巡回点検により、各施設の現状把握を行い、総合整備事業との整合性も合わせ、無駄をなくし、更なるコスト縮減に努める。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27年度実績	28年度予定	9月末の実績	28年度実績	
直接事業費	32,815	35,593	0	0	0	29,039	光熱水費	千円	7631	9590	4050	7905	
財源内訳													
国庫支出金		0	0	0	0	0	修繕費・工事請負費	千円	9339	8392	1578	6008	
県支出金		0	0	0	0	0							
地方債		0	0	0	0	0							
その他		0	0	0	0	0							
一般財源	32,815	35,593	0	0	0	29,039	委託料	千円	6114	6776	1734	5882	
職員の人工(にんく)数	0.38	0.38				0.38							
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086							
※ 直接事業費+人件費	35,871	38,666				32,112							
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	5年間の合計			
					20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000			
成果指標	指標	水道使用料÷総務管理費用(直接事業費)			⇒	区分年度	27年度	28年度	29年度	目標 毎年度			
	指標設定の考え方	水道施設を維持管理していく上で、費用対効果及び受益者負担の原則により、独立採算性がとれる事業に少しでも近づける必要がある。				目標	1.2	1	1				
	指標で表せない効果					実績	0.85	0.86					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		ロガー監視や巡回点検の結果、警報の内容等の情報を職員のみならず、各水道利用組合と共有することで、施設の現状を把握することができる。									
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 事業の苦労した点・課題	施設の現状を把握することで、施設異常の早期発見に繋がりがり、安定的な水の供給ができた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に大いに貢献している。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3						
	効率性	市民 (受益者) 負担の適正	手段の最適性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B		計画的に修繕などを行うことで、適正な施設の維持管理を実施する必要がある。		
			コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3						
			目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	3							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A			■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 簡易水道区域内に安定的に水を供給するために必要な事業であるため事業継続とする。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4							
効率性	市民 (受益者) 負担の適正	手段の最適性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	簡易水道の維持管理事業は、各簡易水道施設を円滑に運転管理し、安全で安定した水道水を市民に供給する重要な事業である。今後においても施設の現状を的確に把握し、計画的な施設整備 (修繕・改修・改良) を行うとともに、適正な維持管理と効率的な事業運営を継続的に行う必要がある。				
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3							
		目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	3								

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	